

導入事例 012

ブランシュたかやまスキーリゾート 様

wrappon  
×  
Leisure  
レジャー



三世代ファミリー憩いのゲレンデ

# 楽しさ重視の キッズレッスン、トイレは 近くて安心が一番

## 導入の決め手は“簡易で扱いやすい”こと

「当スキーリゾートはファミリー層とシニア層を中心として安心してスキーが楽しめるよう、管理・運営しています。『スキヤーズオンリー』のゲレンデですのでスノーボードとの競合がありません。体力や技術面に関わらず安全にスキーそのものを楽しめると、好評です。また、キッズゲレンデを整備することでお子様の笑顔があふれ、ファミリー層にも大変喜ばれています。シーズンを通してアンケートを実施し、お客様の声を集計し、次期シーズンに反映させます。これら一つ一つの積み重ねがお客様の満足度となり、リピーターの獲得となるのです」(竹重代表取締役)。

ラップオンはその簡易性からゲレンデ中腹の休憩場に設置ができ、給排水の工事も不要でした。使い方も簡単なので子供さんにも扱いやすいとのこと。来シーズンはさらに設置台数を増やす見通しです。

## 限られたレッスン時間を有効に使うこと

「当キッズスクールのインストラクターは、先ずは自分自身が楽しみ、笑顔でお子様と接するよう心がけています」(小松主任)。レッスン中にトイレに連れて行く時は子供さんを背中に担ぎながら移動しますが間に合わずお漏らししてしまうこともあり、せっかくの楽しい思い出が台無しになってしまうこともありました。



キッズスクールの様子

ラップオンが近くにあることで安心して保護者の方も預けられ、また決められたレッスン時間を有効に使うことができます。実際に利用した子供さんたちからは「かっこいい!」「こんなトイレ見たことない!」と好評です。



株式会社社長和町振興公社  
代表取締役  
竹重 勝憲 様



ブランシュたかやまキッズスクール  
主任  
小松 地未 様

## 導入商品

wrappon  
TREKKER  
ラップオン・トレッカー



## 株式会社 長和町振興公社

本社 資本金 24名  
社員 24名  
事業内容 スキー場、温泉浴場施設、食堂、宿泊所、土産品店、地元農産物加工販売の経営など  
沿革 平成12年4月、長門町98%、長門町商工会2%の出資により法人として株式会社長門町振興公社発足。平成17年10月の町村合併(長門町・和田村→長和町)に伴い、長和町98%、長和町商工会2%の出資の株式会社長和町振興公社と社名変更・定款変更をする。

ラップオン  
セイフティーコール

0120-208-718

http://www.wrappon.com

E-mail:kaigo@nihonsafety.com

資料ご希望の方は、フリーダイヤル・メール・ホームページからお気軽にどうぞ

日本セイフティー株式会社 ラップオン事業部 〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-11